

～議会報告会～

8月10日(土)2会場で議会報告会を開催しました。
各会場での質疑応答の要約文を掲載しております。

新宮地区：新宮公民館

質問 霧の森の渋滞緩和対策について、夏に川遊びで新宮に来る人が多く駐車場が約150台しかないことから渋滞が発生する。新宮では霧の森以外の場所でも川遊びができることから他の場所でも川遊びができるという看板などを設置してほしい。場所を分散することで渋滞緩和になるのではないかと。

答弁 新しい川遊びの場を創設することについては近年の雨量などの関係で河川の増水や土砂崩れなどで形態が変わっていると思うので、そこを管理していくことと、路上駐車の問題について適地を探すことは、自然とも向き合っていくことになるので、今すぐには難しいと考える。



嶺南地区：嶺南公民館

質問 中之川地域は現在、住民票がある方はいないが市道の傷みがひどい状態である。住民がいないと市道が格下げなどになるのか。補修はされるのか。一度現場に来てほしい。

答弁 市道路線を廃止する場合は、必ず議会の議案として上がってくる。市や地域の協議会へかけあったことがあるが、年度内予算で優先順位があり修繕に繋がらなかった。そのような中で、地域の人や林業会社が自分たちで修繕している状態である。協議会においてうまく差配できれば早く修繕されるかもしれないが、人がいないことで協議会も二の足を踏んでいるのかもしれない。



その他の質疑につきましては、
市議会ホームページへ掲載予定です。

四国中央市 市議会

検索



お詫びと訂正

女性議会について掲載しました、市議会だより特別号(2019年9月1日発行)の31ページについて、石川祐子議員の一般質問の答弁の6行目に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

【訂正前】地区公民館の再生に向けた 【訂正後】地域コミュニティの再生に向けた

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎三宅繁博 ○山川和孝 石川 剛 国政 守 三好 平 篠永誠司 井川 剛

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6-55(四国中央市議会内) TEL 0896-28-6048

産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
 ※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎苅田 清秀 ○山本 照男 山川 和孝 川上 賢孝 ◎委員長
 青木 永六 曾我部 清 石川 秀光 ○副委員長

●議案第 66 号 「四国中央市港湾施設条例の一部を改正する条例について」

質問 1年間で推計すると、収入増で入ってくるのはいくらか。

答弁 改正により、県の港湾施設使用料については、港湾管理費交付金として約 232 万円、市の港湾施設使用料については 105 万円、上屋使用料については 200 万円程度の増であり、合計 537 万円ほどの歳入増である。

●議案第 68 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第 3 号）」【所管分】

質問 公園費の長寿命化事業に 550 万円、国庫支出金 250 万円であるが、詳細と今後の予定について伺う。

答弁 照明灯の修繕については、三島公園照明灯は昭和 47 年に設置され、経年劣化による一部腐食などを改修するものである。長寿命化事業については、平成 27 年から今年度の 5 カ年の事業で、健全度判定に基づき改修を行っている。今後 5 年間の長寿命化計画を検討しているところであり、三島公園の遊具なども修繕対象にしているところである。



質問 農村地域防災減災事業 2,862 万 5,000 円について事業内容を伺う。

答弁 農村地域防災減災事業負担金については、恵之久保地区と小富士地区があり、恵之久保地区については恵之久保池、小富士地区については小林新池で、堤体、洪水吐、取水施設などの改修更新するものである。



質問 水利施設整備事業について内容を伺う。

答弁 水利施設整備事業負担金については銅山川第二地区の緊急遮断弁などの更新と蕪崎排水機場と排水路の補修更新するものである。

本会議での発言を記録した 9 月定例会の「会議録」を、12 月上旬に市役所庁舎棟 1 階ロビー、各窓口センター及び市内各図書館に備えます。
 また、市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでご覧ください。

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
 ※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎眞鍋 幹雄 ○吉原 敦 飛鷹 裕輔 三宅 繁博 ◎委員長
 谷内 開 篠永 誠司 井川 剛 ○副委員長

●議案第 61 号 「四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」

質問 連携施設の確保の予定はないということだが、その理由はなにか。
答弁 今回の施設は0から2歳児の施設で、卒園後どの施設で受け入れていくのかという問題と、園児数が少ないので集団生活を行うための連携と、保育士が病気などで休暇を取得した時に、代替保育士を派遣してもらうという大きな要素が3つあり、連携施設をあたってはいるが、どこの園も余裕がなく進んでいない状況である。

●議案第 62 号 「四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」

質問 条例改正によって、支援員が増えるという期待はできるのか。
答弁 児童クラブは支援員が2名以上という要件があり、それは都道府県が行う研修を受けるということが前提であるが、そこから指定都市に広げられた。指定都市から市内に来られた支援員はいないと思われるので、直接増員に結びつくのは難しいと考える。専門大学についても、今年度から大学が開設されたので、卒業されて資格を取る要件が緩和されたというだけで、増員に繋がるというものではないと考える。

●議案第 68 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第3号）」【所管分】

質問 金生公民館新築事業の工損調査委託料とはなにか。
答弁 金生公民館新築事業においては、旧川之江庁舎の解体工事を含んだ一連の工事を実施しているが、解体による振動や、地下埋設物の撤去などにより周辺の建物に影響を与える恐れがあるということで、国土交通省からの方針に基づいて、事前調査と事後調査を行い、補償しないといけない場合の算定業務などを行う委託料のことである。



金生公民館 イメージ図



金生公民館 10月中旬現在

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎石川 剛 ○石津千代子 国政 守 三好 平 ◎委員長
吉田善三郎 原田 泰樹 谷 國光 西岡 政則 ○副委員長

●議案第 56 号 「四国中央市印鑑条例の一部を改正する条例について」

質問 きゅううじ 旧氏を併記することと、男女別の表記を削除するようになった背景を伺う。
答弁 女性が旧姓のまま社会で活躍できるよう併記を可能にしたものである。男女別の表記については、性的少数者などへの配慮から削除することにした。

旧姓(旧氏)を併記するためには、どうしたらいいの？

住民票に旧姓を併記するための請求手続が必要になります。住民票に旧姓が併記されると、マイナンバーカードや公的個人認証サービスの署名用電子証明書にも旧姓が併記されます。

旧姓併記のための請求手続は2段階！

STEP1

旧姓が記載された
戸籍謄本等を用意しましょう

入手方法は3種類！

- ①本籍地の市区町村に請求
- ②郵送で取り寄せる
- ③コンビニで発行(※)



用意ができたなら
提出しよう！



STEP2

用意した戸籍謄本等と一緒に
マイナンバーカード(通知カード)を
持って、現在お住まいの
市区町村へ行こう！



(※) コンビニのマルチコピー機から発行できます。発行できるのは戸籍謄本等のコンビニ交付に対応している市区町村のみです。詳しくは「コンビニ交付」のHP 詳しくは「コンビニ交付」のHP (https://www.lg-wapps.go.jp) をご確認ください。



●議案第 57 号 「四国中央市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について」

質問 本条例の中で、地方公務員法第 16 条の欠格条項が削除されたのか。
答弁 欠格条項のうち、成年被後見人や被保佐人は職員になることができないという部分が削除されたものであり、成年後見人制度を利用される方の人権を尊重する環境を整えるのが趣旨である。

●議案第 68 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第3号）」【所管分】

質問 今年度のふるさと納税の見込み額と、本市の返礼品の指針はどのようにしているのか。また、返礼品で人気のあるものはなにか。

答弁 寄附件数は約 3,800 件、寄附額は約 6,000 万円を見込んでいる。本市の返礼品は総務省が示す 3 割を守っており、人気 1 位はトイレットペーパー、2 位は霧の森大福、3 位はボックスティッシュとなっている。

質問 マイナンバーカードのプレミアムカードの内容はどのようなものか。
答弁 マイナンバーカードと民間のキャッシュレス決済のサービスを紐づけ、キャッシュレス決済の利用額を事前にチャージした場合に、国からプレミアム分のポイントが付与される仕組みである。

令和元年 第3回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
議案第 56 号	四国中央市印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 57 号	四国中央市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 58 号	四国中央市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 59 号	四国中央市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 60 号	四国中央市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 61 号	四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 62 号	四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 63 号	四国中央市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 64 号	四国中央市認定こども園条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 65 号	四国中央市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 66 号	四国中央市港湾施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 67 号	四国中央市水道事業給水条例及び四国中央市簡易水道事業等給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 68 号	令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第 69 号	令和元年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 70 号	令和元年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 71 号	令和元年度四国中央市簡易水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 72 号	平成30年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 73 号	平成30年度四国中央市簡易水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 74 号	平成30年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 75 号	平成30年度四国中央市公共下水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 76 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 77 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 78 号	三島小学校東校舎改修工事（建築）請負契約の締結について	原案可決
認定第 1 号	平成30年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
認定第 2 号	平成30年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市簡易水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央市公共下水道事業会計決算の認定について	継続審査
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申
31年 陳情第 1 号	奥山等の杉・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	継続審査
31年 陳情第 2 号	市有林（人工林）の自然林化に関する陳情	継続審査
	決算特別委員会の設置について（議長発議）	原案可決
	決算特別委員会委員の選任について	選 任

各議員の議案に対する賛否の状況

※ 賛否等の分かれた案件を記載しています
 ※ ○：賛成 ×：反対

氏 名	飛鷹	吉原	石川剛	国政	眞鍋	三好	山川	三宅	谷内	川上	篠永	山本	苅田	吉田	井川	原田	青木	石津	谷	曾我部	石川秀	西岡
議案第 61 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○	○
議案第 68 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○	○
議案第 78 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	×	○	○	○	○	○

◆市税や国保料の滞納に延滞金の大幅減免と分割納付を認める申請型「換価の猶予」などの積極的適用を

質問 平成 28 年 4 月からの新制度「申請型換価の猶予」は、厚かった納税猶予の壁に大きく門戸を開き、延滞金の大幅減免と分納を保証する制度である。納税者サイドの活用を保証した改定「納税猶予取扱要領」の深い理解の上に「納税猶予」の積極的活用を求める。

答弁 政策部長、税務課長



青木 永六 議員

猶予制度の適用に当たっては、法令により定められた事由要件に該当する必要があるため、分割納付額や猶予期間など納付能力を判断するための調査が必要となる。調査に際しては、所定の申請書に加えて、多種の関係書類の提出が義務付けされており、滞納が累積している納税者は適用外となる規定もある。これらの理由により、現在まで猶予制度の適用はないが、制度に関しては、市ホームページによる周知に加え、納付相談窓口には、説明資料として記載例も掲載した「申請の手引き」を備え、制度の案内ができる体制としている。

その他の質問 ○市民の命を守る四国中央市の医療問題について
○債権管理業務の取り組み上の問題点について

◆ICTの活用について

質問 昨年 12 月の新議場での議会を機に、議員は議会運営の効率化や議員活動の質の向上を目的にタブレット端末を導入し活用している。議員と理事者は対等な立場であり、時代に沿った円滑で効率的な議会の構築には、理事者にも早くタブレットを導入してほしいがいかがか。

答弁 市長



井川 剛 議員

現在、理事者側においてタブレット端末は 6 台しかなく、部課長においては大部分、紙の議案書や予算書などで対応しておりほとんどが紙ベースである。

ICT の活用は、早く馴染む人、遅くから始めた人など個人によって相当感覚の差はある。しかし、本議会では、部課長ともよく相談しながらタブレット端末導入に向けて、予算を組みたい。また、安価なアンドロイド端末などの運用が可能かどうか検討しながら、前向きに早く予算化したいと考える。

10/7

学力テスト結果公表の要望書の提出



愛媛県下において、本市のみが全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の市町別平均正答率が非公表だったことから、10月7日（月）に、公表を求める要望書を議員 22 名中、15 名の連名をもって、東誠教育長へ提出しました。

要望書については、地域全体で教育を支えるため、市民に広く情報開示するよう求めるものとなっています。

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所 6 階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入のうえ、傍聴してください。また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

◆安心・安全のまちづくりについて

質問 消防行政において、建造物の大型化や構造の複雑さに伴い、消防技術の高度化、防災対策の強化・充実、また救急出動の増加への対応など業務は複雑、多様化している。現在の消防職員数において、火災・救急・災害救助や日頃の訓練、研修などにおいての問題点や課題はないのか。



谷内 開 議員

答弁 市長

本市の消防職員数については、本年4月1日現在、条例定数142人に対し130人となっている。当本部においては、現状の体制で各種災害に対応するために、日ごろから災害対応訓練や各署所間での連携訓練などを実施している。また、県消防学校などの各種教育課程へ職員を入学させ、知識や技能の向上なども図っている。課題としては、ここ数年職員の定年退職が重なり、若手職員の割合が高くなっている関係で、災害に対する職員の経験不足が懸念され、技術の伝承などが必要となっている。今後更に日々の訓練に励み、各種研修を積極的に行うなど、本市の消防力の維持・向上に努めていきたい。

その他の質問 ○行政課題について

◆川之江ふれあい交流センター広場の整備について伺う

質問 市民会館川之江会館の解体後の駐車場を含めた広場は、避難所として防災機能を備えた人に温かく触れ合える場所とのことだが、前回提言した、猛暑の夏を子どもたちが快適に安心して水遊びができ、高齢者の方にもゆっくりと憩える噴水プールなどの検討はどうか。また、広場全体の完成はいつ頃か。



石津千代子 議員

答弁 建設部長、都市計画課長

広場に備える機能を考える中で、近年の猛暑への対策として、緑化施設や日射の遮蔽による体感温度の低減や、ミストにより涼感が得られる施設などを検討している。訪れた子どもたちが安全に遊べるよう川之江ふれあい交流センターと連携を図りながら、管理・運営面を含めて具体的な整備内容を検討したい。

完成時期について、市民会館川之江会館などの解体が令和2年2月末に完了予定であり、今年度末には整備工事に着手し、令和2年夏頃の完成を目指している。

その他の質問 ○デマンドタクシーについて ○がん検診について

◆社会的入院について、本市の実情とご所見を伺う

質問 ショートステイでの対応や、介護保険施設などへの入所が困難な例が多数見られる。介護者の負担が増大した結果、やむを得ず医療機関に入院せざるを得ない、いわゆる社会的入院の問題が全国的に顕在化しつつあるが、本市の実情とご所見を伺う。

答弁 副市長

医療依存度が低い重度の慢性疾患、認知症の高齢者などが、介護者の負担などによって長期入院を余儀なくされる社会的入院の実態は、全国的にも大きな課題となっており、解消に向けた体制の整備が急務である。解消には介護者の負担軽減による在宅生活継続を目指した医療・介護の連携、介護医療院の創設などが効果的であると言われていた。これらはいずれも重要な施策の一つとして、本市においても相談支援体制や、医療・介護の連携体制の充実、介護医療院への転換整備など、順次実施しており早期の介護予防、認知症予防に取り組みその防止を図っているところである。このような取り組みは第8期介護保険事業計画においても継続し、社会的入院の早期解消を図りながら、要介護者やその家族の生活の質的水準の更なる向上にも努めたいと考える。

その他の質問 ○被災地支援について ○市内交通環境について



国政 守 議員

梅沢富美男劇団 観音寺特別公演

2020年 **3/7 土**

昼公演 午後2時開演 (午後1時30分開場) S席 一般 6,000円 (会員 5,500円) A席 一般 5,500円 (会員 5,000円)

夜公演 午後5時30分開演 (午後5時開場) 全席指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ **ハイスタッフホール** TEL 0875-23-3939 <http://kanon-kaikan.jp/> FAX 0875-23-3966

B型肝炎訴訟 (給付金請求) について

無料相談会

12/12 新居浜市商業振興センター (錦夢にはま) 会議室 0120-013-621 (工事休館日を除く) 9:00~18:00

12/13 西条市地域創生センター 第2研修室

16時~7時20分 631127番 50名 3,600円

無料電話相談、随時受付中!

外灘士法人 株式会社 プレシオス総合法律会計事務所 TEL 05-9363-6333 FAX 05-9363-6334

◆立地適正化計画と公共交通網形成計画の連携で住民の不安解消を

質問 福井県福井市と滋賀県草津市が誘導区域（都市機能・居住）外の地域を明確に位置付け、公共交通網の連携で移動手段を確保するコミュニティバスなどのこまめな運行で生活に配慮することに学び本市の新宮などの僻地（都市計画区域外）の住民に目配りし、同様の手当てで不安の解消を求める。

答弁 経済部長、建設部長



三好 平 議員

平成30年3月に策定・公表された立地適正化計画では、計画の具体化を図るための重点施策として、「地域公共交通網形成計画」と「都市・地域総合交通戦略」の策定が位置付けられている。この地域公共交通網形成計画は、地域の公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形作り、持続させることを目的に、地域全体の公共交通の在り方や、住民、交通事業者、行政の役割を定めるものである。この計画は市内全域を対象として、今後検討される予定の計画であるので、都市計画区域外の地域についても、公共交通に関する課題や将来像などが議論されることになる。公共交通網の形成においては、市内全域の公共交通の維持確保に向けよりよい計画作りに繋げていきたい。

その他の質問 ○限定特定行政庁の経緯と見直しについて ○幼児教育・保育の無償化について

◆危機管理行政について

質問 災害が決して他人事ではないという認識が市職員のみならず一般市民にも共有されるようになったと感じられる現状において、なお一層市職員の防災スキルの向上が期待されるが、各課のBCPの進捗や職員への周知、危機管理を担う人材育成はどのようにしているか。

答弁 市長



石川 剛 議員

本市のBCPは平成30年3月に策定されており、その計画書の中で、災害対策本部・支部における分掌事務と応急業務の内容について定めており、それぞれの応急業務に対する担当課の役割を具体的に明記し、毎年4月の機構改革や人事異動に合わせて、各課において応急業務の見直しを行うとともに職員への周知を図っている。

また、危機管理を担う人材育成の取り組みとしては、東京都調布市にある消防大学校への入校をはじめ、県や防災関係機関が主催する防災分野における多様な研修会に参加し、防災担当職員の危機管理能力のスキルアップに努めているところである。

その他の質問 ○自動車配車サービスの導入について

◆全国学力・学習状況調査の結果を愛媛県内20市町で本市のみが公表しなかったことについて

質問 8月22日の愛媛新聞に掲載された2019年度全国学力テストの県内20市町別平均正答率の表で今年も本市だけが「非公表」となっている。これでは私たち市民が本市の子どもたちの成績が分からず、全国や県レベルとの比較もできず問題点も分からない。公表すべきだが非公表の理由は何か。

答弁 市長、教育長



吉田善三郎 議員

本来これらの調査が目指すべきは、個々を伸ばすところにあり、他との比較ではなく、調査の結果をどのように活用し、子どもたちの教育にどう生かしていくかということを説明することが大切だと考える。他市と比較して序列化や過度な競争を招く恐れもあることから、成果と課題を検証し、各学校での教育指導の改善に役立てることが大切だと考える。以上の理由から教育委員会での協議を経て、教科の平均正答率の数値の公表は行わないが、各教科の領域別に正答率をグラフで示したり、成果や課題、具体的な改善策を文章で示したりしたものを四国中央市や愛媛県教育委員会のホームページで公表している。子どもたちの「知・徳・体」のバランスのとれた成長を図っていきたい。

その他の質問 ○10月より消費税が8%から10%に増税されることを受けて

一 想い伝えるお手伝い。一

株式会社 **エンプラ**

〒780-0431 三島市 2582 TEL: 0896-25-2426 FAX: 0896-25-2570

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム **ココロココ四国中央**

連絡先 ☎(0896) 24-7581
四国中央市下柏町661-1

住宅型有料老人ホーム **ココロココ三島**

連絡先 ☎(0896) 24-2300
四国中央市下柏町1087-1

株式会社 **ココロココ**

JA5ま **テイサービスセンター あったか荘**

三島 中之庄町 1684-4 ☎24-8712
川之江 妻鳥町 1525 ☎58-2132
土居 土居町土居 885-1 ☎74-0150

営業時間 / 8:30 ~ 17:00
定休日 / 土日・お盆・年末年始
※三島のみ土曜営業あり

見学受付中!
お気軽にお声かけください

一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

◆放課後児童クラブの待機について

質問 支援員不足により市東部で、1学期から3年生132人が入会できず待機になっていたが、夏休み期間中の対応、また、2学期の状況並びに、来年度以降の対策を伺う。

答弁 市長、福祉部長、こども課長

夏休み期間中の対応については、市役所全体で取り組み、小・中学校や高等学校、公民館などの協力もあり、確保できたアルバイトの人数は昨年度の約3倍となった。ほかにシルバー人材センターからの人材派遣で、受け入れ体制を整えることができ、3年生の待機児童のうち夏休みの利用希望者全員の受け入れを行った。

2学期の状況として、夏休み期間中のアルバイトの一部の方の継続勤務や、4月から人事課雇用職員が5名増、こども課雇用職員が17名増となり、また、シルバー人材センターからの派遣などで、最低限の受け入れ体制が整ったことから、3年生の利用希望者全員を継続して受け入れている状況である。

来年度以降の対策として、引き続き支援員の確保に努め、利用調整の導入や支援員の処遇改善に伴う利用料金の見直し、民間団体やPTA・愛護班など地域による運営方式の導入なども検討している。

その他の質問 ○公共料金納付のコンビニエンスストア収納など利便性向上について

○ハザードマップの種類と内容、更新計画について ○地域の市道、大町中通り線・寒川中央線整備について



山川 和孝 議員

◆県立新居浜特別支援学校分校開校に当たり当該家族への説明を問う。太陽の家移転問題の進捗は

質問 開校に当たり、当該家族への説明や相談の機会を積極的に実施するべきではないか。就学前、就学中、分校からの転校など多くのケースがあるが、その悩みに答える用意はできているか。また、太陽の家の移転問題の進捗を問う。加えて設計における配慮を願う。

答弁 副市長、教育長、教育指導部長、発達支援課長

県立の特別支援学校に入学する児童生徒について、愛媛県教育委員会に報告するのは市教育委員会学校教育課であり、報告期限は入学する前年度の12月31日となっている。分校開校に向けて、保護者説明会を早い段階で開催していただけるように愛媛県教育委員会に対して要請しているところである。また、就学についてお悩みの場合は、早めに学校教育課が在籍園や在籍校までご相談いただきたい。現在、通級指導教室に通っている児童については特別支援学校への就学対象となっていないので、ご理解いただきたい。

太陽の家移転問題について、担当部署において色々な角度から検討しており、今後も協議を加速させていきたい。設計においては、現場職員の声を生かすべく、本年5月から月に2回程度の職員会議を開催し、先進地の情報なども参考に、意見を出し合っているところである。

その他の質問 ○放課後児童クラブの今後の見通しを問う



吉原 敦 議員

◆エアコン設置とブロック塀改修で子どもたちに安心安全の「学び場」を

質問 昨年6月議会で小・中学校へのエアコン設置が示され、現在中学校の整備が完了し、小学校19校は3期に分け工事が始まった。ブロック塀は20の小・中学校にあり、現行法令基準を満たさない19校を4期に分け改修が進んでいる。現在の進捗状況や予定を質す。

答弁 教育管理部長、教育総務課長

エアコン設置の進捗状況について、中学校6校においては当初の工期通り今年8月までに空調設備の設置が完了した。小学校については、3期に分けて工事を発注しており、既に1期工事及び2期工事は発注済みである。完成は1期工事が10月、2期工事は1月を予定している。3期工事は9月中旬に入札を行い工期は3月の予定である。

ブロック塀については、4期に分けた発注を進めており、1期工事は契約を終え、小・中学校6校で着工しており、既設のブロック塀の撤去作業を行っている。2期3期工事についても設計作業が完了次第、順次改修予定となっている。また、国の特例交付金対象外となる工事についても、現在設計作業を進めており、4期工事として予算化を予定している。

その他の質問 ○エアコン設置などの熱中症対策について

○学校図書館の充実と、住民にとって利用しやすい図書館について



飛鷹 裕輔 議員

ドア・窓リフォーム
新熱
断熱
省エネ
サトーヨー住器(株)
0120-62-1128

家族葬も安心のプリエール
PRIERE
http://priere-ja.com

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復
東京・新宿・名古屋
松山・高知・徳島へ
好評運行中!
ジェイアール四国バス

市議会

だより
2019. 11. 1 NO. 62

319号線から燧灘を望む

愛媛県下初となる議会 BCP（業務継続計画）を策定しました！

四国中央市議会 BCP（業務継続計画）は、災害時における議会及び議員の役割や行動方針を明らかにすることにより、迅速な議会の機能回復を図り、早期の復旧・復興を果たすことを目的とし、令和元年9月20日に策定しました。

この計画に基づいて、11月4日（月）に初動期対応訓練を実施します。

※BCPとは BUSINESS CONTINUITY PLAN（業務継続計画）
自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態が発生したときに、事業資産の損害を最小限に留めつつ、中核となる活動の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき行動や緊急時における事業継続のための方法・手段などを取り決めておく計画のこと。

詳しくは

四国中央市議会 BCP

検索



台風19号の被害に遭われた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。被災された皆さまが、一日も早く平常の生活に戻ることができますようお祈り申し上げます。

この度、県下では初となる議会 BCP を策定いたしました。災害時における議会の迅速な機能回復を図り、早期復旧、復活を果たすことは、早期に地域住民の状況を把握し、いち早く様々な対応が可能になることに繋がるものと確信しております。どうか市民の皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。

四国中央市議会議長 原田泰樹

令和元年第3回定例会は、去る9月3日から9月20日までの18日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案23件、認定2件、諮問1件が上程されました。

※36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 一般質問……………P35～P32
- ② 議決結果一覧……………P31
- ③ 委員会の審査概要……………P30～P28
- ④ 議会報告会について……………P27

新築 リフォーム 不動産
nissin 日新ハウジング株式会社
西国中央市中曾根町1781-3 TEL.0896-24-1010
土地探しもお任せください
日新ハウジング西国中央 検索

LIXIL 住宅研究所 アイフルホーム 川之江店
応援します安心の家づくり
キッズデザイン賞 10年連続受賞
詳細はWeb
スマホ対応しています
カシワラホーム株式会社 検索 愛媛県四国中央市妻鳥町1210-1
TEL.0896-56-7701

水田法律事務所
愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を
☎(0896) 22-4003
四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階
交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般